

## 平成25年3月期 決算短信 補足説明資料

### 目次

I. 平成25年3月期 連結概況	
1. 経営成績 .....	1
2. セグメント情報 .....	1
3. 営業利益 増減分析 .....	2
II. 平成26年3月期 計画	
1. 食品セグメント内の事業の一部区分変更について .....	3
2. 連結 .....	4
3. セグメント情報 .....	4
4. 営業利益 増減分析 .....	5
III. その他	
1. 設備投資額、減価償却費、研究開発費 .....	6
2. 主要経営指標の推移 .....	6
IV. 事業会社情報	
1. 株式会社 明治 .....	7
2. Meiji Seika ファルマ 株式会社 .....	8



明治ホールディングス株式会社

# I. 平成25年3月期 連結概況

## 1. 経営成績

(単位: 億円)

	24年3月期		25年3月期			25年3月期(計画)	
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率	対計画増減率	通期	対前期増減率
売上高	11,092	△0.2%	11,265	+1.6%	+0.1%	11,250	+1.4%
売上原価	7,385	+0.8	7,438	+0.7	—	—	—
販売費及び一般管理費	3,505	+0.7	3,568	+1.8	—	—	—
(運賃保管料)	446	—	434	△2.8	—	—	—
(拡売費・広告宣伝費)	1,361	—	1,424	+4.6	—	—	—
(労務費)	725	—	721	△0.5	—	—	—
営業利益	201	△32.6	258	+28.1	+7.7	240	+18.9
経常利益	218	△28.1	291	+33.1	+21.4	240	+9.7
四半期(当期)純利益	68	△28.8	166	+144.6	+41.1	118	+73.4

## 2. セグメント情報

### (1) 売上高

(単位: 億円)

	24年3月期		25年3月期			25年3月期(計画)	
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率	対計画増減率	通期	対前期増減率
食品セグメント	9,863	△0.3%	10,015	+1.5%	+0.1%	10,008	+1.5%
乳製品	5,897	—	6,170	+4.6	+1.7	6,069	+2.9
菓子	2,934	—	2,924	△0.4	△1.6	2,973	+1.3
健康栄養	1,177	—	1,150	△2.3	△3.9	1,197	+1.7
その他	1,798	—	1,836	+2.1	+1.0	1,817	+1.1
調整額	—	—	—	—	—	—	—
医薬品セグメント	1,252	+0.9	1,273	+1.7	+0.4	1,268	+1.3

### (2) 営業利益

(単位: 億円)

	24年3月期		25年3月期			25年3月期(計画)	
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率	対計画増減率	通期	対前期増減率
食品セグメント	114	△48.5%	193	+68.7%	+4.2%	186	+61.9%
乳製品	99	—	203	+104.2	+28.8	158	+58.7
菓子	51	—	46	△10.9	△12.3	52	+1.8
健康栄養	△11	—	△21	—	—	3	—
その他	7	—	7	△6.9	+149.1	2	△62.4
調整額	△36	—	△37	—	—	△31	—
医薬品セグメント	81	+8.8	64	△21.1	+21.9	53	△34.1

(注1) 食品セグメント内の事業は 消去前の単純合算数値です

 (注2) 25年3月期は、食品セグメント内の事業ごとの費用負担額の配賦基準を、一部見直しました  
 また、乳製品事業と菓子事業の一部区分も見直しました

なお、24年3月期の数値は変更後の基準で配賦した数値に遡及修正しています

(注3) 食品セグメント内の調整額は、各事業に配賦していない㈱明治の全社費用です

(注4) 24年3月期の食品セグメント内の事業別対前期増減率は、事業区分の変更を実施したため算出しておりません

### 3. 営業利益 増減分析

(単位: 億円)

	セグメント内訳		
	食品	医薬品	他
24/3期 通期	114	81	6
売上増減	+122	+69	—
コスト低減	+17	+14	—
子会社の業績	+10	△1	—
薬価改定	—	△74	—
拡売費・広告宣伝費	△66	0	—
原材料調達コスト	△7	0	—
その他	+3	△25	△5
25/3期 通期	193	64	0

  

24/3期 通期	201
売上増減	+191(※1)
コスト低減	+31(※2)
子会社の業績	+9
薬価改定	△74
拡売費・広告宣伝費	△66
原材料調達コスト	△7
その他	△27(※3)
25/3期 通期	258

※1: 主な内訳 … 【食品】売上増による利益増+68 品種構成改善+54

※2: 主な内訳 … 【食品】物流コスト減+9 菓子生産効率化+9 乳製品生産効率化+2 一般管理費増等△3

※3: 主な内訳 … 【食品】減価償却費減+5  
 【薬品】研究開発費増△19 減価償却費増△2 固定販売費増△1

## Ⅱ. 平成26年3月期 計画

### 1. 食品セグメント内の事業の一部区分変更について

平成25年4月の株式会社 明治の組織変更に伴い、平成26年3月期より食品セグメント内の事業の一部区分を下図のように変更いたしました。

これに伴い、平成26年3月期以降の計画および実績の数値は、当区分で開示いたします。  
また、平成26年3月期中の開示資料では、当区分を適用した平成25年3月期実績をご参考として併記いたします。  
なお、医薬品セグメントでは変更はありません。

食品セグメント＝(株式会社 明治)	
【旧区分(平成25年3月期まで)】	【新区分(平成26年3月期より)】
<b>乳製品事業</b> 牛乳類、ヨーグルト、飲料、チーズ、バター、業務用乳製品等	<b>乳製品事業</b> 牛乳類、ヨーグルト、飲料、チーズ、バター、 <b>食品</b> 、業務用(乳製品・ <b>製菓</b> ・ <b>食材</b> )等
<b>菓子事業</b> チョコレート、ガム、キャンデー、輸入菓子、アイスクリーム、スイーツ、 <b>業務用(製菓・食材)</b> (注1)	<b>菓子事業</b> チョコレート、ガム、キャンデー、輸入菓子、アイスクリーム等
<b>健康栄養事業</b> スポーツ栄養、健康機能、 <b>食品</b> 、OTC、粉ミルク、流動食、高齢者食等(注2)	<b>健康栄養事業</b> スポーツ栄養、健康機能、OTC、粉ミルク、流動食、高齢者食等
<b>その他</b> 海外、飼料、畜産品、運送、機械技術サービス、外食、保険代理店、リース、不動産等	<b>その他(注3)</b> 海外、飼料、畜産品、運送、機械技術サービス、外食、保険代理店、リース、不動産等
(注1) 菓子事業の業務用(製菓・食材)は、乳製品事業へ移管 (注2) 健康栄養事業の食品は、乳製品事業へ移管 (注3) 乳製品、菓子、健康栄養の各事業から、関連会社の一部を <b>その他事業</b> へ移管	

(変更なし)

医薬品セグメント＝(Meiji Seika ファルマ株式会社)
医療用医薬品および農薬・動物薬等

※ 当ページ以降、平成25年3月期までの事業区分を「旧区分」、平成26年3月期からの事業区分を「新区分」として表記いたします。

## 2. 連結

(単位:億円)

	25年3月期(実績)						26年3月期(計画)					
	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
売上高	5,612	+2.4	5,652	+0.7	11,265	+1.6	5,650	+0.7	5,750	+1.7	11,400	+1.2
営業利益	100	+35.5	158	+23.7	258	+28.1	120	+19.4	170	+7.5	290	+12.1
経常利益	117	+36.1	173	+31.2	291	+33.1	130	+10.2	170	△ 1.9	300	+3.0
四半期(当期)純利益	52	+123.2	113	+156.0	166	+144.6	65	+23.4	100	△ 12.1	165	△ 0.9

## 3. セグメント情報

### (1) 売上高

(単位:億円)

	25年3月期(実績)						26年3月期(計画)					
	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
食品セグメント	5,039	+2.7	4,976	+0.4	10,015	+1.5	—	—	—	—	—	—
旧区分												
乳製品	3,148	+7.7	3,021	+0.8	6,170	+4.6	—	—	—	—	—	—
菓子	1,445	+1.4	1,478	△ 0.0	2,924	△ 0.4	—	—	—	—	—	—
健康栄養	576	△ 3.3	574	△ 1.3	1,150	△ 2.3	—	—	—	—	—	—
その他	893	△ 1.2	942	+4.8	1,836	+2.1	—	—	—	—	—	—
調整額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
医薬品セグメント	584	△ 0.2	689	+3.3	1,273	+1.7	—	—	—	—	—	—
食品セグメント	5,039	+2.7	4,976	+0.4	10,015	+1.5	5,073	+0.7	4,999	+0.5	10,072	+0.6
新区分												
乳製品	3,104	—	3,020	—	6,124	+4.3	3,084	△ 0.6	3,007	△ 0.4	6,091	△ 0.5
菓子	972	—	993	—	1,965	△ 1.8	955	△ 1.7	1,000	+0.8	1,956	△ 0.5
健康栄養	410	—	384	—	795	△ 1.0	422	+2.9	402	+4.6	825	+3.7
その他	1,576	—	1,619	—	3,195	+2.2	1,635	+3.7	1,616	△ 0.2	3,251	+1.8
調整額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
医薬品セグメント	584	△ 0.2	689	+3.3	1,273	+1.7	596	+2.0	754	+9.5	1,350	+6.1

### (2) 営業利益

(単位:億円)

	25年3月期(実績)						26年3月期(計画)					
	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
食品セグメント	65	+147.0	128	+45.0	193	+68.7	—	—	—	—	—	—
旧区分												
乳製品	92	+256.7	111	+50.6	203	+104.2	—	—	—	—	—	—
菓子	6	△ 50.7	39	+3.2	46	△ 10.9	—	—	—	—	—	—
健康栄養	△ 10	—	△ 10	—	△ 21	—	—	—	—	—	—	—
その他	△ 2	—	9	+455.7	7	△ 6.9	—	—	—	—	—	—
調整額	△ 20	—	△ 18	—	△ 37	—	—	—	—	—	—	—
医薬品セグメント	33	△ 23.4	31	△ 18.4	64	△ 21.1	—	—	—	—	—	—
食品セグメント	65	+147.0	128	+45.0	193	+68.7	85	+30.3	129	+1.0	215	+10.9
新区分												
乳製品	82	—	101	—	184	+109.6	89	+8.3	94	△ 6.8	184	△ 0.0
菓子	3	—	30	—	33	△ 16.2	6	+108.4	39	+29.6	45	+36.7
健康栄養	△ 5	—	△ 4	—	△ 9	—	2	—	0	—	3	—
その他	2	—	19	—	22	△ 11.7	6	+118.8	12	△ 36.2	18	△ 15.5
調整額	△ 16	—	△ 15	—	△ 32	—	△ 17	—	△ 15	—	△ 32	—
医薬品セグメント	33	△ 23.4	31	△ 18.4	64	△ 21.1	32	△ 0.3	43	+37.4	76	+18.1

(注1) 食品セグメント内の事業は、消去前の単純合算数値です

(注2) 食品セグメント内の調整額は、各事業に配賦していない㈱明治の全社費用です

#### 4. 営業利益 増減分析

《上期》

(単位:億円)

	連結合計	食品 セグメント	医薬品 セグメント	他
25年3月期(実績)	100	65	33	2
売上増減	+22	+13	+9	—
コスト低減	+36	+29	+7	—
原材料調達コスト	△ 22	△ 22	0	—
販売間接費の増減	△ 16	+2	△ 18	—
その他	+3	0	+2	+1
子会社の業績	△ 1	△ 1	0	—
増減合計	+20	+20	△0	+1
26年3月期(計画)	120	85	32	3

《下期》

(単位:億円)

	連結合計	食品 セグメント	医薬品 セグメント	他
25年3月期(実績)	158	128	31	△ 1
売上増減	+63	+35	+28	—
コスト低減	+23	+21	+2	—
原材料調達コスト	△ 33	△ 33	0	—
販売間接費の増減	△ 27	△ 15	△ 12	—
その他	△ 13	+1	△ 13	△ 1
子会社の業績	△ 2	△ 8	+6	—
増減合計	+12	+1	+11	△ 1
26年3月期(計画)	170	129	43	△2

《通期》

(単位:億円)

	連結合計	食品 セグメント	医薬品 セグメント	他
25年3月期(実績)	258	193	64	0
売上増減	+84	+47	+37	—
コスト低減	+59	+50	+9	—
原材料調達コスト	△ 55	△ 55	0	—
販売間接費の増減	△ 43	△ 13	△ 30	—
その他	△ 10	+1	△ 10	△ 1
子会社の業績	△ 3	△ 9	+6	—
増減合計	+32	+21	+12	△ 1
26年3月期(計画)	290	215	76	△ 1

### Ⅲ. その他

#### 1. 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(単位: 億円)

	23年3月期	24年3月期	25年3月期	26年3月期(計画)	
	通期	通期	通期	上期	通期
設備投資額	405	383	376	299	613
食品セグメント	—	334	331	271	547
医薬品セグメント	—	48	44	28	66
消去又は全社	—	0	0	0	0
減価償却費	413	408	408	196	410
食品セグメント	—	344	342	164	343
医薬品セグメント	—	51	53	27	55
消去又は全社	—	12	12	5	11
研究開発費	234	238	262	113	263
食品セグメント	—	106	111	56	113
医薬品セグメント	—	132	150	57	150
消去又は全社	—	0	0	0	0

(注) 設備投資額および減価償却費は、無形固定資産も含まれた数値です

#### 2. 主要経営指標の推移

	23年3月期	24年3月期	25年3月期
	通期	通期	通期
連結売上高	11,110 億円	11,092 億円	11,265 億円
連結営業利益	299 億円	201 億円	258 億円
営業利益率	2.7 %	1.8 %	2.3 %
自己資本当期純利益率	3.3 %	2.3 %	5.5 %
総資産経常利益率	4.2 %	3.0 %	3.8 %
総資産	7,163 億円	7,499 億円	7,855 億円
純資産	2,935 億円	2,984 億円	3,206 億円
営業活動によるキャッシュ・フロー	579 億円	305 億円	506 億円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 324 億円	△ 443 億円	△ 395 億円
フリー・キャッシュ・フロー	255 億円	△ 137 億円	111 億円
1株当たり当期純利益	129.63 円	92.38 円	225.98 円
1株当たり純資産	3,906.36 円	3,958.24 円	4,254.56 円
1株当たり配当金	80.00 円	80.00 円	80.00 円

(注1) フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

(注2) 1株当たり純資産＝(純資産総額－少数株主持分)／(発行済株式数－自己株式数)

## IV. 事業会社情報

### 1. 株式会社 明治【食品セグメント】

#### (1) 事業別売上(単体)

(単位:億円)

	24年3月期		25年3月期			
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率		
旧区分	乳製品事業	3,782	—	4,029	+6.5	
	市乳	2,727	—	2,972	+9.0	牛乳類、ヨーグルト、飲料等
	乳食品	1,047	—	1,056	+0.9	チーズ、バター、業務用乳製品等
	菓子事業	1,915	—	1,895	△ 1.0	
	菓子	1,335	—	1,278	△ 4.3	チョコ、ガム、キャンデー、海外(輸入)等
	デザート	381	—	401	+5.1	市販用アイスクリーム、スイーツ等
	フードクリエイト	197	—	215	+8.8	業務用(製菓・食材)
	健康栄養事業	967	—	938	△ 3.0	
健康	591	—	550	△ 6.9	スポーツ栄養、健康機能、食品、OTC等	
栄養	433	—	445	+2.8	流動食、高齢者食、粉ミルク、ベビーフード	
新区分	乳製品事業	—	—	4,470	+5.9	
	市乳	—	—	2,972	+9.0	牛乳類、ヨーグルト、飲料等
	加工食品	—	—	1,497	+0.7	チーズ、バター、食品、業務用食品等
	菓子事業	—	—	1,679	△ 2.2	
	菓子	—	—	1,283	△ 4.1	チョコ、ガム、キャンデー、海外(輸入)等
	アイスクリーム	—	—	396	+4.6	市販用アイスクリーム等
	健康栄養事業	—	—	713	△ 1.8	スポーツ栄養、健康機能、OTC、流動食、粉ミルク等

(注1) 25年3月期は、乳製品事業と菓子事業の一部区分を見直しました  
 なお、対前期増減率は、この変更を加味しています

(注2) 24年3月期の対前期増減率は、事業区分の変更を実施したため算出しておりません



## 2. Meiji Seika ファルマ 株式会社【医薬品セグメント】

### (1) 事業別売上(連結)

(単位: 億円)

	24年3月期		25年3月期		
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率	
連結売上高	1,252	+2.0	1,273	+1.7	
医療用医薬品事業	1,040	+0.9	1,056	+1.5	感染症領域、中枢神経系領域、ジェネリック医薬品
生物産業事業	212	+7.1	217	+2.4	農薬、動物薬

### (2) 薬品開発品目一覧

ステージ	開発コード(一般名)	剤型	薬効分類	備考
申請	レザフィリン® (タラボルフィン)	注射	悪性脳腫瘍治療薬 (適応拡大)	
Phase III	ME2136 (アセナピン)	経口	統合失調症治療薬	導入元: Merck Sharp&Dohme B.V. (オランダ)
Phase II	ME3113 (ウデナフィル)	経口	前立腺肥大症治療薬	導入元: Dong-A ST株 式会社(韓国)
	リフレックス® (ミルタザピン)	経口	線維筋痛症治療薬 (適応拡大)	導入元: MSD株式会 社
	ME2112 (ジプラシドン)	経口	統合失調症治療薬	導入元: ラクオリア創 薬株式会社
Phase I	ME2125 (サフィナミド)	経口	パーキンソン病治療薬	導入元: Newron Pharmaceutical社 (伊)
Phase I (米国)	ME1111	外用	爪真菌症治療薬	自社開発

(注) 「ME2136(アセナピン)」については2013年4月16日に、「ME1111」については同年4月18日にMeiji Seika ファルマより発表